



パーソナル着信転送ルール Web ツール

- [パーソナル着信転送ルール Web ツールについて \(1 ページ\)](#)
- [パーソナル着信転送ルール Web ツールへのアクセス \(2 ページ\)](#)
- [パーソナル着信転送ルール Web ツールのヘルプへのアクセス \(2 ページ\)](#)

パーソナル着信転送ルール Web ツールについて

Cisco Unity Connection では、パーソナル着信転送ルール Web ツールで設定したルールに従って、着信コールを転送またはスクリーニングすることができます。

Connection は、パーソナル着信転送ルールを使用して、特定の着信コールを発信者の識別情報、時刻、および会議スケジュールに従って転送したり、着信コールをボイスメールまたは別の電話番号に転送することができます。着信コールを単一の電話番号、一連の電話番号、または電子メールベースのポケットベルアドレスに転送するルールまたは SMS メッセージを SMS デバイスに送信するルールを設定することができます。さらに、着信の一部または全部をスクリーニングするルールを設定することもできます。

単一の電話番号からの着信コールをボイスメールに転送するというような、ごく単純なパーソナル着信転送ルールを作成することや、次のコンポーネントを使用して、より複雑なルールを作成することができます。

連絡先リスト	Connection は、連絡先リストを使用して、着信コールの転送や、ボイスコマンド使用時のコール発信を行います（連絡先リストは Messaging Assistant Web ツールで管理します）。
発信者グループ	発信者をグループにまとめて、1 つのルールを複数の発信者に適用することができます。そのため、ルールを何回も作成し直す必要はありません。発信者グループには、他の Connection ユーザ、連絡先リストの連絡先、および管理者が定義した連絡先を含めることができます。
個人通知先	Connection で着信コールを転送できる連絡先電話番号のディレクトリを作成できます（この通知先は通知デバイスに付加されます）。
通知先グループ	個人通知先と通知デバイスをグループにまとめることで、Connection が着信コールを各通知先にリストの順序で転送するようになります。この動作

は、応答があるまで、発信者が電話を切るまで、またはグループの最後の通知先に達するまで続けられます。グループ内の通知先の順序や、各通知先の応答があるまで Connection が待機する時間を指定できます。

ルールは、作成後に電話またはパーソナル着信転送ルール Web ツールを使用して有効にします。

関連トピック

[パーソナル着信転送ルール Web ツールのヘルプへのアクセス](#) (2 ページ)

パーソナル着信転送ルール Web ツールへのアクセス

手順

ステップ 1 <http://<Cisco Unity Connection サーバ名>/ciscopca> にある Cisco PCA のサインインページに移動します。URL は大文字と小文字が区別されます。

Cisco PCA の URL をブックマークすると、パーソナル着信転送ルール Web ツールにアクセスするたびに Web アドレスを入力する必要がなくなります。

ステップ 2 ユーザ名とパスワードを入力します。

Cisco PCA のパスワードを忘れた場合は、Connection の管理者にお問い合わせください。

ステップ 3 [サインイン] を選択します。

ステップ 4 Cisco PCA のホーム ページで、[パーソナル着信転送ルール] リンクを選択します。

ステップ 5 作業終了後、[パーソナル着信転送ルール (Personal Call Transfer Rules)] ページの右上隅にある [サインアウト (Sign Out)] を選択します。

パーソナル着信転送ルール Web ツールのヘルプへのアクセス

手順

ステップ 1 パーソナル着信転送ルールの任意のページで、[ヘルプ (Help)] メニューを選択します。

ステップ 2 [ヘルプ (Help)] メニューから、次の適切なリンクを選択します。

オプション	説明
コンテンツ(Content)	ヘルプのトピックがリスト表示されます。

オプション	説明
索引	ヘルプのインデックスが表示されます。
ページ上	表示するページに対応したヘルプトピックが表示されます。

アイコンのヘルプが必要な場合は、カーソルをアイコンの上に置いてツールチップを表示させます。

